国立ハンセン病資料館



所在地: 〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13

アクセス:・西武池袋線清瀬駅南口から西武バス久米川駅北口行約10分・当館前下車

・西武新宿線久米川駅北口から西武バス清瀬駅南口行約20分・当館前下車

・JR武蔵野線新秋津駅から徒歩約20分、または西武バス久米川駅北口行約10分「全生園前」下車の後徒歩約10分

・関越自動車道所沢ICより約30分(駐車場あり)





常設展示室2



常設展示室3



イベント(発掘報告会)

行っている主な事業

- □資料収集
- □資料保管(整理・修復・複製)
- □調査研究
- □展示(常設展・企画展)
- □教育普及(語り部活動・講演・ 印刷物発行・活動支援・図書室 等)

沿革•概要

当館は、ハンセン病回復者が必要とし、自ら設立した博物館です。多磨全生園入所者自治会図書室での長年に渡る資料保存の取り組みを基礎に、1993 (平成5)年多磨全生園の隣接地に、高松宮記念ハンセン病資料館として開館しました。以後、ハンセン病患者・回復者が生きてきた証を残し、伝え、わたしたちの社会に同じ過ちがくりかえされないことを願って活動してきました。国賠訴訟を受けて2007 (平成19)年には国立の施設となり、国による名誉回復事業の一端をも担っています。常設展示の他、毎年春と秋に企画展示を開催し、付帯事業も行っています。また事前申込のある団体には、団体見学プログラムもご用意しております。

基本情報

- ●開館時間 9:30 ~ 16:30(入館16:00まで)
- ●休館日 月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日、年末年始、館内整理日
- ●入館料 無料
- ●事前申込 不要(団体見学プログラムは申込必要)
- ●TEL 042(396)2909 ●FAX 042(396)2981
- http://www.hansen-dis.jp